

令和5年7月

青森県議会第314回定例会

公益社団法人青森県栽培漁業振興

協会経営状況説明書

青 森 県

公益社団法人青森県栽培漁業振興協会経営状況説明書を地方自治法第243条の3第2項の規定により提出する。

令和5年7月6日

青森県知事 宮 下 宗 一 郎

1 令和5年度事業計画

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

青森県内の栽培漁業の振興を図るため、令和5年度は、次のとおり有用水産動植物の種苗の生産、配付及び放流、生産技術の研究開発並びに栽培漁業の振興に関する調査研究を行うものである。

(1) 公1事業(栽培事業)

① ヒラメ

ア 種苗生産及び放流

令和5年度の放流目標は全長50mm以上の種苗100万尾とし、紫外線殺菌装置の活用等による魚病対策、適地集中放流(稚魚の餌(アミ類)が豊富で生残率向上が期待される河口周辺の砂浜域(16か所)への集中放流)を実施するものである。

イ 令和5年度負担金

前期分は令和4年10月～令和5年3月、後期分は令和5年4月～9月のヒラメ水揚げ金額に5%を乗じた金額とするものである。

ウ その他

要望に応じ別途種苗を生産し、全長1mm当たり1.30円(税別)で販売するものである。

② アワビ

種苗の効率的生産及び安定供給のため、昨年度に引き続き中間育成方式(県外から稚貝を購入、中間育成の上出荷。一部は前年度出荷の残存稚貝を育成して出荷。)とし、30mmサイズの稚貝34万7千個を殻長1mm当たり3.40円(税別)で販売するものである。

③ ナマコ

25mmサイズの種苗14万6千個の生産を行い、全長1mm当たり3.30円(税別)で販売するものである。

④ キツネメバル(マゾイ)

30mmサイズ以上の稚魚5万6千尾の生産を行い、全長1mm当たり1.30円(税別)で販売するものである。

⑤ アイナメ

50mmサイズ以上の稚魚4万8千尾の生産を行い、全長1mm当たり1.40円(税別)で販売するものである。

⑥ コンブ

コンブ種糸1万mの生産を行い、種糸50m当たり12,500円（税別）で販売するものである。

⑦ 新規魚種について

生産販売が期待できる種を対象に、種苗生産技術の開発を行う。

(2) 公2事業（研究開発事業）

① キツネメバル放流技術開発用標識魚生産試験

県から委託を受け、放流技術開発用として全長70mmサイズ程度の種苗1万尾を生産し、腹鰭抜去標識を付して放流するものである。

② アイナメ種苗量産・放流技術確立試験

県から委託を受け、種苗量産技術開発に取り組むものである。令和4年度種苗に標識を付して県内4海域へ放流し、回収率の比較検討により放流適地・適サイズを解明し、効果的な放流手法の確立を目指すものである。

③ マツカワ種苗量産技術確立試験

県から委託を受け、養殖用種苗量産技術開発に取り組むものである。

④ ミネフジツボ種苗生産技術開発試験

大学等と共同で、養殖用種苗生産技術開発に取り組むものである。

(3) 公3事業（調査研究事業）

① ヒラメ資源造成推進事業

公益社団法人全国豊かな海づくり推進協会から助成を受け、幼稚魚保護区域へ全長50～60mmサイズのヒラメ稚魚を放流し、資源造成を図るとともに、放流効果調査を行うものである。

ア 十三湖河口周辺へ3万尾（うち1万尾に鰭カット標識）を放流し、鯉ヶ沢漁業協同組合地方卸売市場において追跡調査及び混入率調査を行うものである。

イ 高瀬川河口周辺へ3万尾（うち1万尾に鰭カット標識）を放流し、地方卸売市場三沢市魚市場において追跡調査及び混入率調査を行うものである。

② ヒラメ資源管理調査事業

青森県資源管理協議会から委託を受け、地方卸売市場八戸市第二魚市場及び地方卸売市場大戸瀬魚市場に水揚されるヒラメの体色異常魚及び鰭カット魚の出現割合を調査し、ヒラメ放流効果の判定資料とするものである。

2 令和4年度事業実績

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

令和4年度の事業実績は、次のとおりである。

(1) 栽培協会の現状

ヒラメ種苗生産においては、過去に大きな被害を受けてきたアクアレオウイルス感染症を前年度に引き続き抑制することができ、生産した稚魚は餌が豊富で放流効果増大が期待される河口周辺砂浜域への適地集中放流を行ったものである。

アワビ等種苗生産について、アワビ、ナマコ、コンブの注文数量減少が見られたものの、キツネメバル（マゾイ）及びアイナメの販売数量増加により、販売益の確保に努めたものである。

研究開発について、前年度に引き続き高い放流効果が期待されるアイナメ及び養殖対象種として期待される高級カレイ、マツカワの種苗量産技術開発に取り組んだほか、10年目となる高級珍味ミネフジツボの種苗生産技術開発では過去最高の好成績を得ることができ、大きな進展が見られたものである。

資産運用について、安全資産への転換を進めてきた結果、外国債券は大口の満期保有目的債券2件となったが、前年度に引き続き、基準為替レートに達しなかったため低利率適用となり、国内貯金の低利率もあり、極めて少ない運用益となったものである。

ヒラメ負担金収入について、近年減少傾向が続く中、新型コロナウイルスによる市場価格低迷等の影響も受けてきたが、魚価回復傾向が見られ、前年度より増加したものである。

一方、国際情勢や円安傾向の影響による電気代など物価の高騰により、支出面においては厳しい年となったものである。

厳しい経営環境の中、経費の節減、技術の向上、種苗販売益の確保、魚病対策等の努力をさらに強化し、最少の経費で最大の成果が上げられるよう効率的な事業運営に努めてきた結果、赤字額は平成30年度の約4千万円をピークに減少傾向となっており、本年度は約2百万円まで圧縮できたものである。

県の公社等経営評価（A～Dの4段階評価）においては、当協会は令和2年度まで6年連続C（改善措置が必要）であったが、前年度に引き続きB（改善の余地あり）となったものである。

(2) 公1事業（栽培事業）

① ヒラメ

ア 種苗生産及び放流

取水量低下の中、5月10日から種苗生産を行い、8月8日から9月16日の間に稚魚102万2千尾を放流することができたものである。（第1表）

第1表 ヒラメ稚魚放流尾数の推移

(単位 千尾)

| H27 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | R3 | R4 |
|-----|-------|-------|-------|-------|-----|-------|-------|
| 803 | 1,533 | 1,013 | 1,030 | 1,317 | 966 | 1,014 | 1,022 |

イ 放流効果調査

県漁連取扱いの銘柄別漁獲データを利用し、県内7市場を対象に調査したものである。

ウ 令和4年度負担金

前期(令和3年10月1日～令和4年3月31日水揚分)負担金は、14,817千円、後期(令和4年4月1日～令和4年9月30日)負担金は、20,232千円となり、年度合計で35,049千円の会員からの納入があったものである。

エ 種苗販売等

放流用種苗のほか、6万8千尾を販売したものである。

② アワビ

令和4年6月1日から令和5年1月12日までに、20団体に43万6千個(平均殻長32mm)の稚貝を出荷し、販売金額は38,523千円となったものである。(第2表)

第2表 令和4年度アワビ種苗販売状況

| 番号 | 稚貝の出荷先 | 個数(個) | 平均殻長(mm) | 金額(円) |
|----|---------|---------|-----------|------------|
| 1 | 階上漁協 | 123,000 | 27.0～30.0 | 9,652,500 |
| 2 | 八戸市南浜漁協 | 80,000 | 30.0 | 6,600,000 |
| 3 | 八戸鮫浦漁協 | 6,100 | 30.0 | 503,250 |
| 4 | 三沢市漁協 | 3,000 | 30.0 | 247,500 |
| 5 | 泊漁協 | 70,250 | 30.0～40.0 | 7,480,000 |
| 6 | 白糠漁協 | 18,000 | 30.0 | 1,485,000 |
| 7 | 東通村 | 48,000 | 40.0 | 5,280,000 |
| 8 | 関根浜漁協 | 13,000 | 30.0 | 1,072,500 |
| 9 | 大畑町漁協 | 15,000 | 30.0 | 1,237,500 |
| 10 | 野辺地町漁協 | 1,300 | 30.0 | 107,250 |
| 11 | 外ヶ浜漁協 | 3,000 | 30.0 | 247,500 |
| 12 | 竜飛今別漁協 | 16,000 | 30.0 | 1,320,000 |
| 13 | 三厩漁協 | 500 | 35.0 | 48,125 |
| 14 | 小泊漁協 | 5,000 | 30.0 | 412,500 |
| 15 | 下前漁協 | 5,000 | 30.0 | 412,500 |
| 16 | 十三漁協 | 10,000 | 30.0 | 825,000 |
| 17 | 車力漁協 | 3,000 | 30.0 | 247,500 |
| 18 | 鱒ヶ沢町漁協 | 5,000 | 30.0 | 412,500 |
| 19 | 新深浦町漁協 | 1,000 | 30.0 | 82,500 |
| 20 | 深浦漁協 | 10,300 | 30.0 | 849,750 |
| | 計 | 436,450 | 32.1 | 38,523,375 |

③ ナマコ

5月11日から6月29日までに採卵を4回実施し、14団体に全長28mmサイズ17万6千個を販売したものである。(第3表)

④ キツネメバル (マゾイ)

4月30日に産仔した10万8千尾と、5月10日及び5月14日に産仔した15万尾の計25万8千尾を用いて飼育を開始し、10月11日から11月21日までの間に10団体に稚魚5万9千尾を販売したものである。(第3表)

⑤ アイナメ

令和3年度種苗については、6月24日から7月21日までの間に10団体に稚魚4万5千尾を販売したものである。(第3表)

また、令和4年度生産については、11月24日から12月9日までに天然親魚及び養成親魚から延べ4回の人工採卵で合計69万粒の受精卵を確保、12月28日から1月10日にふ化した仔魚13万尾(全長8~9mm)を収容し、3月下旬には全長35~45mmサイズ約8万5千尾となったものである。

⑥ コンブ

1万1千mの種糸を生産し、7千mを県内外に販売したものである。(第3表)

第3表 その他の種苗の年度別販売状況

(単位 千円)

| 種 名 | 元年度 | 2年度 | 3年度 | 4年度 |
|--------|--------|--------|--------|--------|
| ナマコ | 6,040 | 9,430 | 18,185 | 13,682 |
| キツネメバル | 1,777 | 1,920 | 2,817 | 4,232 |
| アイナメ | 700 | 1,954 | 3,643 | 3,862 |
| コンブ | 1,818 | 2,017 | 1,555 | 1,441 |
| 計 | 10,335 | 15,321 | 26,200 | 23,217 |

(3) 公2事業 (研究開発事業)

① キツネメバル種苗生産技術開発試験

青森県からの委託を受け実施したものである。

ア 研究目的

平成16年度に作成された県の第5次栽培漁業基本計画より、新規魚種としてキツネメバルが採用されたことから、放流技術開発用として全長70mmサイズの標識種苗1万尾の生産を行うものである。

イ 研究概要

4月30日、5月10日及び5月14日に産仔した仔魚を用いて種苗生産に取り組み、平均全長75.4mmサイズ1万尾に右腹鰭抜去標識を付して、10月31日に深浦町地先に放流したものである。

ウ 成果の検討及び公表

研究の成果は、青森県に実績報告書を提出したほか、国立研究開発法人水産研究・教育機構水産技術研究所が主催する「増養殖関係研究開発推進会議冷水性海産魚類分科会」に報告し全国的な検討を行ったものである。

② アイナメ種苗量産・放流技術確立試験

青森県からの委託を受け実施したものである。

ア 研究目的

新たな栽培魚種として有望なアイナメについて、当協会において、好適餌料や飼育環境の解明を行い、種苗量産放流技術の確立を目指すものである。

イ 研究概要

令和3年度種苗については、99.7～129.2mmサイズ9千尾を県内各海域へ放流し、うち5千尾についてアンカータグ標識を付したものである。

令和4年度種苗については、11月24日から12月9日にかけて延べ4回の人工採卵を実施して得られた13万尾のふ化仔魚を収容し、3月下旬で全長35～45mmサイズ8万5千尾を生産したものである。

ウ 成果の検討

研究の成果は、青森県に実績報告書を提出したほか、青森県が主催した「青森県栽培漁業推進協議会」に報告し、検討を行ったものである。

③ マツカワ種苗量産技術確立試験

青森県からの委託を受け実施したものである。

ア 研究目的

新たな養殖魚種として有望なマツカワについて、地方独立行政法人青森県産業技術センター水産総合研究所の種苗生産技術を当協会において実証し、種苗量産技術の確立を目指すものである。

イ 研究概要

3月14日、3月17日及び4月1日に水産総合研究所より運搬した受精卵から得られた2万5千尾のふ化仔魚を収容し、7月中旬から8月中旬の間で全長67.8～101.1mmサイズ1万9千尾を生産したものである。

ウ 成果の検討

研究の成果は、青森県に実績報告書を提出したほか、青森県が主催した「マツカワ養殖検討会」に報告し、検討を行ったものである。

④ ミネフジツボ種苗生産技術開発試験

八戸学院大学と共同の種苗生産試験により、12月2日から8ラウンドの幼生飼育を行ったところ、7ラウンドで稚フジツボの変態を確認でき、過去最高の好成績となった（前年度は12ラウンド中2ラウンド）ものである。

(4) 公3事業（調査研究事業）

① ヒラメ資源造成推進事業

公益社団法人全国豊かな海づくり推進協会から助成を受け、実施したものである。

ア 調査目的

幼稚魚保護区域へヒラメ稚魚を放流し、資源造成を図るとともに、放流効果調査を行うものである。

イ 調査概要

- ・十三湖河口周辺海域へ全長68mmサイズの稚魚3万尾（うち1万尾に無眼側胸鰭カット標識）を放流し、鯉ヶ沢漁業協同組合地方卸売市場において追跡調査及び混入率調査を行ったものである。
- ・高瀬川河口周辺海域へ全長90mmサイズの稚魚3万尾（うち1万尾に無眼側胸鰭カット標識）を放流し、地方卸売市場三沢市魚市場において追跡調査及び混入率調査を行ったものである。

ウ 成果の検討及び公表

水産庁、国立研究開発法人水産研究・教育機構、公益社団法人全国豊かな海づくり推進協会、関係13道県、関係栽培漁業機関及び日本海海域栽培漁業推進協議会から構成される「広域種資源造成型栽培漁業推進検討会」において、調査計画、調査結果について内容が検討されたものである。

事業終了後は、報告書を助成事業元である公益社団法人全国豊かな海づくり推進協会へ報告し、同協会から国へ報告が行われたものである。

② ヒラメ資源管理調査事業

青森県資源管理協議会から委託を受け、地方卸売市場大戸瀬魚市場と地方卸売市場八戸市第二魚市場で調査を実施したものである。

ア 調査目的

水揚げされるヒラメの体色異常魚の出現割合を調査し、ヒラメ放流種苗の放流効果把握の指標とするものである。

イ 調査の概要

地方卸売市場大戸瀬魚市場では令和4年5月から令和5年2月までの間に、40日で1,983尾調査したが、黒化魚は確認できなかったものである。

また、地方卸売市場八戸市第二魚市場では、令和4年4月から令和4年11月までの間に57日で11,905尾調査し、このうち黒化尾数は96尾で混入率は0.80%であったものである。

ウ 成果の検討及び公表

調査結果は委託元である青森県資源管理協議会へ報告したほか、広域種資源造成型栽培漁業推進検討会に報告し、その調査内容が検討されたものである。

3 令和4年度決算報告書

(1) 貸借対照表

(令和5年3月31日現在)

(単位 円)

| 科 目 | 当 年 度 | 前 年 度 | 増 減 |
|---------------|---------------|---------------|-------------|
| I 資産の部 | | | |
| 1 流動資産 | | | |
| 現金預金 | 17,372,259 | 20,473,423 | △3,101,164 |
| 未収金 | 409,000 | 0 | 409,000 |
| 流動資産合計 | 17,781,259 | 20,473,423 | △2,692,164 |
| 2 固定資産 | | | |
| (1) 特定資産 | | | |
| 運用資産 | 801,428,000 | 801,428,000 | 0 |
| 投資有価証券 | 600,000,000 | 600,000,000 | 0 |
| 定期貯金 | 182,000,000 | 183,000,000 | △1,000,000 |
| 普通貯金 | 19,428,000 | 18,428,000 | 1,000,000 |
| 退職給付引当資産 | 6,967,187 | 20,467,188 | △13,500,001 |
| 定期貯金 | 6,141,615 | 17,573,406 | △11,431,791 |
| 普通貯金 | 825,572 | 2,893,782 | △2,068,210 |
| 特定資産合計 | 808,395,187 | 821,895,188 | △13,500,001 |
| (2) その他固定資産 | | | |
| 建物 | 7,097,208 | 7,529,124 | △431,916 |
| 構築物 | 16,501 | 24,752 | △8,251 |
| 車両運搬具 | 3 | 3 | 0 |
| 什器備品 | 634,404 | 765,451 | △131,047 |
| 定期貯金 | 20,000,000 | 20,000,000 | 0 |
| 投資有価証券(出資金) | 420,000 | 420,000 | 0 |
| 保証金 | 40,000 | 40,000 | 0 |
| リサイクル預託金 | 10,680 | 10,680 | 0 |
| その他固定資産合計 | 28,218,796 | 28,790,010 | △571,214 |
| 固定資産合計 | 836,613,983 | 850,685,198 | △14,071,215 |
| 資産合計 | 854,395,242 | 871,158,621 | △16,763,379 |
| II 負債の部 | | | |
| 1 流動負債 | | | |
| 未払金 | 846,096 | 819,467 | 26,629 |
| 預り金 | 76,959 | 0 | 76,959 |
| 流動負債合計 | 923,055 | 819,467 | 103,588 |
| 2 固定負債 | | | |
| 長期借入金 | 92,000,000 | 93,000,000 | △1,000,000 |
| 退職給付引当金 | 6,967,187 | 20,467,188 | △13,500,001 |
| 固定負債合計 | 98,967,187 | 113,467,188 | △14,500,001 |
| 負債合計 | 99,890,242 | 114,286,655 | △14,396,413 |
| III 正味財産の部 | | | |
| 1 指定正味財産 | 801,428,000 | 801,428,000 | 0 |
| (うち特定資産への充当額) | (801,428,000) | (801,428,000) | |
| 2 一般正味財産 | △46,923,000 | △44,556,034 | △2,366,966 |
| (うち特定資産への充当額) | (0) | (0) | |
| 正味財産合計 | 754,505,000 | 756,871,966 | △2,366,966 |
| 負債及び正味財産合計 | 854,395,242 | 871,158,621 | △16,763,379 |

(2) 正味財産増減計算書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(単位 円)

| 科 目 | 当 年 度 | 前 年 度 | 増 減 |
|-----------------------|-------------|-------------|------------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | |
| 1 経常増減の部 | | | |
| (1) 経常収益 | | | |
| (公益目的事業会計 公1) | | | |
| ① 特定資産運用益 | 355,166 | 381,497 | △26,331 |
| 運用資産運用益 | 300,000 | 300,000 | 0 |
| 投資有価証券運用益 | 55,166 | 81,497 | △26,331 |
| 預金受取利息 | 10,016 | 12,115 | △2,099 |
| 退職引当資産運用益 | 10,016 | 12,115 | △2,099 |
| 預金受取利息 | | | |
| ② 事業収益 | 32,910,187 | 37,279,191 | △4,369,004 |
| 種苗等販売事業収益 | 0 | 0 | 0 |
| 受託事業収益 | 0 | 0 | 0 |
| ヒラメ種苗生産受託金 | 0 | 0 | 0 |
| ③ 受取補助金等 | 0 | 0 | 0 |
| 受取補助金等振替額 | 0 | 0 | 0 |
| 国庫補助金 | 0 | 0 | 0 |
| 青森県補助金 | 0 | 0 | 0 |
| つむぎ財団助成金 | 0 | 0 | 0 |
| ④ 受取負担金 | 32,549,585 | 23,679,681 | 8,869,904 |
| 受取負担金振替額 | 0 | 0 | 0 |
| 過年度受取負担金振替額 | 0 | 0 | 0 |
| ⑤ 受取寄付金 | 0 | 0 | 0 |
| 受取寄付金 | 0 | 0 | 0 |
| ⑥ 雑収益 | 380 | 1,344 | △964 |
| 雑収益 | 218,999 | 221,426 | △2,427 |
| 取利息 | 66,044,333 | 61,575,254 | 4,469,079 |
| (公益目的事業 公1 計) | | | |
| (公益目的事業会計 公2) | | | |
| ① 事業収益 | 10,090,597 | 8,495,182 | 1,595,415 |
| 受託事業収益 | 789,910 | 759,507 | 30,403 |
| キットネメバル開発受託金 | 5,120,907 | 3,665,955 | 1,454,952 |
| 栽培・養殖魚種の増養体制構築事業：アイメ | 3,519,780 | 3,519,720 | 60 |
| 栽培・養殖魚種の増養体制構築事業：マツカワ | 660,000 | 550,000 | 110,000 |
| ミネフジツボ種苗生産試験受託金 | 10,090,597 | 8,495,182 | 1,595,415 |
| (公益目的事業 公2 計) | | | |
| (公益目的事業会計 公3) | | | |
| ① 事業収益 | 409,000 | 450,000 | △41,000 |
| 受託事業収益 | 409,000 | 450,000 | △41,000 |
| ヒラメ資源管理受託金 | | | |
| ② 受取補助金等 | 3,100,000 | 3,100,000 | 0 |
| 受取補助金等振替額 | 0 | 1,350,000 | △1,350,000 |
| ヒラメ資源造成助成金(太平洋北) | 2,700,000 | 1,350,000 | 1,350,000 |
| ヒラメ資源造成助成金(日本海北部) | 0 | 200,000 | △200,000 |
| ヒラメ資源造成推進助成金(太平洋北) | 400,000 | 200,000 | 200,000 |
| ヒラメ資源造成推進助成金(日本海北部) | | | |
| ③ 受取負担金 | 2,500,000 | 2,631,000 | △131,000 |
| 受取負担金振替額 | 6,009,000 | 6,181,000 | △172,000 |
| (公益目的事業 公3 計) | | | |
| (法人会計) | | | |
| ① 特定資産運用益 | 355,165 | 381,496 | △26,331 |
| 運用資産運用益 | 300,000 | 300,000 | 0 |
| 投資有価証券運用益 | 55,165 | 81,496 | △26,331 |
| 預金受取利息 | | | |
| ② 事業収益 | 32,910,186 | 37,279,191 | △4,369,005 |
| 種苗等販売事業収益 | 33,265,351 | 37,660,687 | △4,395,336 |
| (法人会計 計) | | | |
| 経常収益計 | 115,409,281 | 113,912,123 | 1,497,158 |

(単位 円)

| 科 目 | 当 年 度 | 前 年 度 | 増 減 |
|-------------------------|-------------|------------|------------|
| (2) 経常費用 | | | |
| ① 公益的事業会計 | | | |
| 公1 事業費 | | | |
| 役員料 | 2,675,620 | 2,675,620 | 0 |
| 報酬 | 21,948,355 | 25,736,623 | △3,788,268 |
| 手当 | 8,300,364 | 7,759,101 | 541,263 |
| 金 | 14,325,573 | 0 | 14,325,573 |
| 費用 | 843,835 | 2,971,039 | △2,127,204 |
| 厚生 | 65,434 | 26,704 | 38,730 |
| 交通 | 75,062 | 81,420 | △6,358 |
| 運賃 | 272,839 | 278,885 | △6,046 |
| 信託 | 704,094 | 867,141 | △163,047 |
| 消耗什器備品 | 44,000 | 54,780 | △10,780 |
| 消耗品 | 28,782,000 | 33,948,000 | △5,166,000 |
| 燃料 | 941,460 | 869,491 | 71,969 |
| 自動車 | 340,802 | 321,379 | 19,423 |
| 印刷 | 127,184 | 112,804 | 14,380 |
| 繕製 | 365,200 | 703,120 | △337,920 |
| 製料 | 51,364 | 58,230 | △6,866 |
| 水道 | 187,418 | 0 | 187,418 |
| 料 | 10,875,032 | 7,565,889 | 3,309,143 |
| 品 | 731,957 | 914,711 | △182,754 |
| 借 | 4,825,298 | 3,342,746 | 1,482,552 |
| 移 | 153,870 | 234,628 | △80,758 |
| 設 | 2,552,564 | 2,386,225 | 166,339 |
| 除 | 0 | 0 | 0 |
| 税 | 107,580 | 99,010 | 8,570 |
| 公 | 4,612,300 | 3,279,100 | 1,333,200 |
| 担 | 1,257 | 1,257 | 0 |
| 利 | 377,517 | 381,621 | △4,104 |
| 託 | 875,226 | 875,226 | 0 |
| (公1 事業費計) | 830,590 | 630,116 | 200,474 |
| 公2 事業費 | 105,993,795 | 96,174,866 | 9,818,929 |
| キツネメバル | 794,977 | 772,417 | 22,560 |
| 旅 | 4,400 | 2,200 | 2,200 |
| 通 | 5,858 | 5,204 | 654 |
| 消 | 51,000 | 161,664 | △110,664 |
| 修 | 0 | 0 | 0 |
| 燃 | 0 | 0 | 0 |
| 電 | 116,297 | 99,610 | 16,687 |
| 水 | 15,068 | 9,715 | 5,353 |
| 餌 | 507,298 | 379,544 | 127,754 |
| 薬 | 15,876 | 0 | 15,876 |
| 賃 | 78,740 | 113,720 | △34,980 |
| 雑 | 440 | 760 | △320 |
| 栽培・養殖魚種の増養種体制構築事業費：アイナメ | 5,117,775 | 3,674,112 | 1,443,663 |
| 賃 | 1,666,314 | 1,014,420 | 651,894 |
| 旅 | 10,920 | 2,200 | 8,720 |
| 通 | 7,681 | 6,151 | 1,530 |
| 消 | 519,874 | 146,629 | 373,245 |
| 修 | 0 | 470,800 | △470,800 |
| 燃 | 645,260 | 0 | 645,260 |
| 電 | 455,599 | 427,458 | 28,141 |
| 水 | 42,150 | 22,080 | 20,070 |
| 餌 | 1,436,182 | 1,583,384 | △147,202 |
| 薬 | 70,125 | 0 | 70,125 |
| 賃 | 260,590 | 0 | 260,590 |
| 雑 | 3,080 | 990 | 2,090 |

(単位 円)

| 科 | 目 | 当 年 度 | 前 年 度 | 増 減 |
|-----------|-------------------------|------------|-----------|------------|
| | 栽培・養殖魚種の増養殖体制構築事業費：マツガワ | 3,569,715 | 3,523,330 | 46,385 |
| | 賃 金 | 1,251,091 | 1,221,068 | 30,023 |
| | 旅 費 | 0 | 0 | 0 |
| | 通 信 | 3,361 | 3,128 | 233 |
| | 消 耗 | 135,465 | 243,298 | △107,833 |
| | 修 繕 | 0 | 0 | 0 |
| | 燃 料 | 553,014 | 0 | 553,014 |
| | 電 気 | 208,543 | 451,793 | △243,250 |
| | 水 道 | 27,813 | 24,289 | 3,524 |
| | 餌 料 | 1,357,796 | 1,553,024 | △195,228 |
| | 薬 品 | 31,752 | 26,730 | 5,022 |
| | 雑 費 | 880 | 0 | 880 |
| | ミネソラ種苗生産試験事業費 | 661,750 | 573,512 | 88,238 |
| | 賃 金 | 456,291 | 295,332 | 160,959 |
| | 通 信 | 0 | 0 | 0 |
| | 消 耗 | 12,461 | 144,947 | △132,486 |
| | 電 気 | 192,998 | 133,233 | 59,765 |
| | 餌 料 | 0 | 0 | 0 |
| | 租 税 | 0 | 0 | 0 |
| | 雑 費 | 0 | 0 | 0 |
| | (公2 事業費計) | 10,144,217 | 8,543,371 | 1,600,846 |
| 公 3 事 業 費 | | | | |
| | ヒラメ資源造成事業 (太平洋北) | 0 | 2,723,646 | △2,723,646 |
| | 賃 金 | 0 | 499,230 | △499,230 |
| | 旅 費 | 0 | 3,300 | △3,300 |
| | 通 信 | 0 | 2,999 | △2,999 |
| | 消 耗 | 0 | 209,633 | △209,633 |
| | 印 刷 | 0 | 2,595 | △2,595 |
| | 修 繕 | 0 | 0 | 0 |
| | 燃 料 | 0 | 0 | 0 |
| | 電 気 | 0 | 214,612 | △214,612 |
| | 水 道 | 0 | 32,503 | △32,503 |
| | 餌 料 | 0 | 1,554,674 | △1,554,674 |
| | 賃 借 | 0 | 203,900 | △203,900 |
| | 支 払 | 0 | 0 | 0 |
| | 雑 費 | 0 | 200 | △200 |
| | ヒラメ資源造成事業 (日本海北部) | 5,426,788 | 2,711,645 | 2,715,143 |
| | 賃 金 | 642,041 | 685,801 | △43,760 |
| | 旅 費 | 6,600 | 2,200 | 4,400 |
| | 通 信 | 5,279 | 2,999 | 2,280 |
| | 消 耗 | 176,153 | 193,160 | △17,007 |
| | 印 刷 | 5,041 | 2,594 | 2,447 |
| | 修 繕 | 184,140 | 0 | 184,140 |
| | 燃 料 | 1,133,748 | 0 | 1,133,748 |
| | 電 気 | 235,554 | 180,304 | 55,250 |
| | 水 道 | 100,452 | 35,287 | 65,165 |
| | 餌 料 | 2,592,590 | 1,416,910 | 1,175,680 |
| | 賃 借 | 344,690 | 192,190 | 152,500 |
| | 支 払 | 0 | 0 | 0 |
| | 雑 費 | 500 | 200 | 300 |
| | ヒラメ資源造成推進 (太平洋北) | 0 | 205,277 | △205,277 |
| | 賃 金 | 0 | 161,200 | △161,200 |
| | 旅 費 | 0 | 29,469 | △29,469 |
| | 通 信 | 0 | 12,408 | △12,408 |
| | 消 耗 | 0 | 2,200 | △2,200 |
| | 雑 費 | 0 | 0 | 0 |

(単位 円)

| 科 目 | 当 年 度 | 前 年 度 | 増 減 |
|-------------------------------|-------------|-------------|-------------|
| ヒラメ資源造成推進 (日本海北部) | 403,009 | 202,682 | 200,327 |
| 賃 金 | 362,310 | 158,000 | 204,310 |
| 旅 費 交 通 | 26,179 | 0 | 26,179 |
| 消 耗 品 | 14,300 | 44,682 | △30,382 |
| 賃 借 | 0 | 0 | 0 |
| 雑 費 | 220 | 0 | 220 |
| ヒラメ資源管理事業 (市場調査) | 410,560 | 454,534 | △43,974 |
| 賃 金 | 322,040 | 403,200 | △81,160 |
| 旅 費 交 通 | 21,420 | 21,546 | △126 |
| 消 耗 品 | 65,340 | 29,238 | 36,102 |
| 自 動 車 燃 料 | 0 | 0 | 0 |
| 賃 借 | 0 | 0 | 0 |
| 雑 費 | 1,760 | 550 | 1,210 |
| (公3 事業費計) | 6,240,357 | 6,297,784 | △57,427 |
| 公益目的事業会計 計公1、公2、公3 | 122,378,369 | 111,016,021 | 11,362,348 |
| ② 法人会計 | | | |
| 管 理 費 | | | |
| 役 員 報 酬 | 2,675,620 | 2,675,620 | 0 |
| 給 料 手 | 5,505,696 | 5,406,772 | 98,924 |
| 退 職 金 | 0 | 0 | 0 |
| 退 職 給 付 費 | 245,737 | 306,743 | △61,006 |
| 福 利 厚 生 費 | 10,082 | 6,997 | 3,085 |
| 旅 交 通 費 | 495,434 | 247,564 | 247,870 |
| 通 信 運 搬 費 | 63,426 | 61,869 | 1,557 |
| 消 耗 品 費 | 40,093 | 33,119 | 6,974 |
| 庁 用 燃 料 本 費 | 37,720 | 39,979 | △2,259 |
| 印 刷 製 本 費 | 43,305 | 56,820 | △13,515 |
| 電 気 道 料 費 | 71,719 | 53,955 | 17,764 |
| 水 賃 借 料 費 | 7,679 | 8,397 | △718 |
| 交 際 費 | 52,576 | 43,246 | 9,330 |
| 諸 謝 金 | 11,000 | 5,000 | 6,000 |
| 租 税 公 課 | 220,000 | 220,000 | 0 |
| 支 払 負 担 金 | 28,110 | 22,770 | 5,340 |
| 広 告 宣 伝 費 | 108,000 | 69,300 | 38,700 |
| 委 託 費 | 0 | 0 | 0 |
| 雑 費 | 1,320 | 1,320 | 0 |
| (管理費計) | 105,934 | 115,845 | △9,911 |
| 経 常 費 用 計 | 9,723,451 | 9,375,316 | 348,135 |
| 評 価 損 益 等 調 整 前 当 期 経 常 増 減 額 | 132,101,820 | 120,391,337 | 11,710,483 |
| (公益目的事業会計 公1) | △16,692,539 | △6,479,214 | △10,213,325 |
| (公益目的事業会計 公2) | △39,949,462 | △34,599,612 | △5,349,850 |
| (公益目的事業会計 公3) | △53,620 | △48,189 | △5,431 |
| (法人会計) | △231,357 | △116,784 | △114,573 |
| 特 定 資 産 評 価 損 益 等 | 23,541,900 | 28,285,371 | △4,743,471 |
| 特 定 資 産 評 価 損 益 等 | 0 | 0 | 0 |
| 特 定 資 産 評 価 損 益 振 替 額 | 0 | 0 | 0 |
| 当 期 経 常 増 減 額 | 0 | 0 | 0 |
| 2 経 常 外 増 減 の 部 | △16,692,539 | △6,479,214 | △10,213,325 |
| (1) 経 常 外 収 益 | | | |
| 退 職 給 付 引 当 金 取 崩 | 14,325,573 | 0 | 14,325,573 |
| 経 常 外 収 益 計 | 14,325,573 | 0 | 14,325,573 |

(単位 円)

| 科 目 | 当 年 度 | 前 年 度 | 増 減 |
|------------------------|-------------|-------------|------------|
| (2) 経 常 外 費 用 | | | |
| 車両運搬具除去損 | 0 | 0 | 0 |
| ^{じゆう} 什器備品除去損 | 0 | 0 | 0 |
| 建物減損損失 | 0 | 0 | 0 |
| 経常外費用計 | 0 | 0 | 0 |
| 当期経常外増減額 | 14,325,573 | 0 | 14,325,573 |
| 他会計振替前当期一般正味財産増減額 | △2,366,966 | △6,479,214 | 4,112,248 |
| 当期一般正味財産増減額 | △2,366,966 | △6,479,214 | 4,112,248 |
| 一般正味財産期首残高 | △44,556,034 | △38,076,820 | △6,479,214 |
| 一般正味財産期末残高 | △46,923,000 | △44,556,034 | △2,366,966 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | |
| ① 受取補助金等 | | | |
| 受取補助金 | 0 | 0 | 0 |
| 国庫補助金 | 0 | 0 | 0 |
| 青森県補助金 | 0 | 0 | 0 |
| 民間団体助成金 | 3,100,000 | 3,100,000 | 0 |
| むつ財団助成金 | 0 | 0 | 0 |
| ヒラメ資源造成助成金(太平洋北) | 0 | 1,350,000 | △1,350,000 |
| ヒラメ資源造成助成金(日本海北部) | 2,700,000 | 1,350,000 | 1,350,000 |
| ヒラメ資源造成推進助成金(太平洋北) | 0 | 200,000 | △200,000 |
| ヒラメ資源造成推進助成金(日本海北部) | 400,000 | 200,000 | 200,000 |
| ② 受取負担金 | | | |
| 受取負担金 | 35,049,585 | 26,310,681 | 8,738,904 |
| 過年度受取負担金 | 0 | 0 | 0 |
| ③ 特定資産評価益 | | | |
| 運用資産評価益 | 0 | 0 | 0 |
| ④ 一般正味財産への振替額 | | | |
| 一般正味財産への振替額 | △38,149,585 | △29,410,681 | △8,738,904 |
| 当期指定正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期首残高 | 801,428,000 | 801,428,000 | 0 |
| 指定正味財産期末残高 | 801,428,000 | 801,428,000 | 0 |
| III 正味財産期末残高 | 754,505,000 | 756,871,966 | △2,366,966 |

財務諸表に対する注記

I 継続事業の前提に関する注記

特になし。

II 重要な会計方針

1 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の有価証券 … 取得価額（評価額が取得価額の50%以上の場合）

2 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当なし。

3 固定資産の減価償却の方法

建物、構築物、車両運搬具及び什器備品は、定率法により減価償却を実施している。

4 引当金の計上基準

退職給付引当金 … 期末退職給付債務（期末自己都合要支給額）に相当する金額を計上している。

5 キャッシュフロー計算書における資金の範囲

該当なし。

6 消費税等の会計処理

税込方式によっている。

III 会計方針の変更

該当なし。

IV 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位 円）

| 科 目 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
|---------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 特 定 資 産 | | | | |
| 運 用 資 産 | 801,428,000 | 468,000,000 | 468,000,000 | 801,428,000 |
| 投 資 有 価 証 券 | 600,000,000 | 0 | 0 | 600,000,000 |
| 定 期 貯 金 | 183,000,000 | 182,000,000 | 183,000,000 | 182,000,000 |
| 普 通 貯 金 | 18,428,000 | 286,000,000 | 285,000,000 | 19,428,000 |
| 退 職 給 付 引 当 金 | 20,467,188 | 24,540,593 | 38,040,594 | 6,967,187 |
| 定 期 貯 金 | 17,573,406 | 6,141,615 | 17,573,406 | 6,141,615 |
| 普 通 貯 金 | 2,893,782 | 18,398,978 | 20,467,188 | 825,572 |
| 合 計 | 821,895,188 | 492,540,593 | 506,040,594 | 808,395,187 |

V 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位 円）

| 科 目 | 当期末残高 | (うち指定正味財 産からの充当額) | (うち一般正味財 産からの充当額) | (うち負債に 対応する額) |
|---------------|-------------|----------------------|----------------------|------------------|
| 特 定 資 産 | | | | |
| 運 用 資 産 | 801,428,000 | (801,428,000) | — | (92,000,000) |
| 投 資 有 価 証 券 | 600,000,000 | (600,000,000) | — | — |
| 定 期 貯 金 | 182,000,000 | (182,000,000) | — | (92,000,000) |
| 普 通 貯 金 | 19,428,000 | (19,428,000) | — | — |
| 退 職 給 付 引 当 金 | 6,967,187 | — | — | (6,967,187) |
| 定 期 貯 金 | 6,141,615 | — | — | (6,141,615) |
| 普 通 貯 金 | 825,572 | — | — | (825,572) |
| 合 計 | 808,395,187 | (801,428,000) | — | (98,967,187) |

VI 担保に供している資産

運用資産（定期貯金）92,000,000円は、長期借入金の担保に供している。

VII 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高（直接法により減価償却を行っている場合）
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

（単位 円）

| 科 目 | 取得価額 | 前期末償却累計額 | 当期取得価額 | 当期償却額 | 減価償却累計額 | 当期末残高 |
|-----------|------------|------------|---------|---------|------------|-----------|
| 建 物 | 51,072,666 | 43,543,542 | 0 | 431,916 | 43,975,458 | 7,097,208 |
| 構 築 物 | 3,836,679 | 3,811,927 | 0 | 8,251 | 3,820,178 | 16,501 |
| 車 両 運 搬 具 | 1,917,500 | 1,917,497 | 0 | 0 | 1,917,497 | 3 |
| 什 器 備 品 | 6,896,600 | 5,998,269 | 132,880 | 263,927 | 6,262,196 | 634,404 |
| 合 計 | 63,723,445 | 55,271,235 | 132,880 | 704,094 | 55,975,329 | 7,748,116 |

VIII 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高（貸倒引当金を直接控除した残高のみを記載した場合）

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

（単位 円）

| 科 目 | 債権金額 | 貸倒引当金の当期末残高 | 債権の当期末残高 |
|---------------------|---------|-------------|----------|
| 未 収 金 青森県資源管理協議会 | 409,000 | 0 | 409,000 |
| 合 計 | 409,000 | 0 | 409,000 |

IX 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務
該当なし。

X 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

（単位 円）

| 科 目 | 帳簿価額 | 時 価 | 評価損益 |
|-------------------------------------|-------------|-------------|------|
| 期限前償還条項付・デジタルクーポン型デュアル債 (T03601507) | 550,000,000 | 550,000,000 | 0 |
| 期限前償還条項付・デジタルクーポン型デュアル債 (T07673766) | 50,000,000 | 50,000,000 | 0 |
| 合 計 | 600,000,000 | 600,000,000 | 0 |

XI 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

（単位 円）

| 補助金等の名称 | 交付者 | 前期末 残 高 | 当 期 増加額 | 当 期 減少額 | 当期末 残 高 | 貸借対照表上 の記載区分 |
|--------------------------------------|-------------------|------------|------------|------------|------------|-----------------|
| 助 成 金 種苗放流による資源造成支 援事業（太平洋北海域） | 全国豊かな海づ くり推進協会 | — | 0 | 0 | 0 | 指定正味財産 |
| 種苗放流による資源造成支 援事業（日本海北部海域） | 全国豊かな海づ くり推進協会 | — | 2,700,000 | 2,700,000 | 0 | 指定正味財産 |
| 種苗放流による資源造成推 進事業（太平洋北海域） | 全国豊かな海づ くり推進協会 | — | 0 | 0 | 0 | 指定正味財産 |
| 種苗放流による資源造成推 進事業（日本海北部海域） | 全国豊かな海づ くり推進協会 | — | 400,000 | 400,000 | 0 | 指定正味財産 |
| 合 計 | | | 3,100,000 | 3,100,000 | 0 | |

XII 基金及び代替基金の増減及びその残額
該当なし。

XIII 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円)

| 内 容 | 金 額 |
|--------------------------|------------|
| 経常収益への振替額 | |
| 種苗放流による資源造成支援事業(太平洋北海道) | 0 |
| 種苗放流による資源造成支援事業(日本海北部海域) | 2,700,000 |
| 種苗放流による資源造成推進事業(太平洋北海道) | 0 |
| 種苗放流による資源造成推進事業(日本海北部海域) | 400,000 |
| 受取負担金 | 35,049,585 |
| 合 計 | 38,149,585 |

XIV 関連当事者との取引の内容
該当なし。

XV キャッシュフロー計算書の賃金の範囲及び重要な非資金取引
該当なし。

XVI 重要な後発事象
該当なし。

(3) 財 産 目 録

(令和5年3月31日現在)

(単位 円)

| 貸借対照表科目 | | 場 所 ・ 物 量 等 | 使用目的等 | 金 額 |
|----------------|----------------|--|---|-------------|
| (流動資産) | 預 金 | 普通貯金 東日本信漁連・青森支店 | 運転資金として | 14,272,167 |
| | | 普通貯金 ゆうちょ銀行 | 運転資金として | 2,622,365 |
| | 未 収 金 | 普通預金 青森銀行・階上支店 | 運転資金として | 477,727 |
| | | 青森県資源管理協議会 | | 409,000 |
| 流動資産合計 | | | | 17,781,259 |
| (固定資産) 特定資産 | 運用資産 投資有価証券 | (T03601507)デジタルクーポン型デュアル債 | 満期保有目的で保有し、運用益を公益目的事業及び法人会計の財源として使用している。 | 801,428,000 |
| | | (T07673766)デジタルクーポン型デュアル債 | | 550,000,000 |
| | | 投資有価証券(満期目的資産)合計 | | 600,000,000 |
| | 定期貯金 | 東日本信漁連・青森支店 | 運用益を公益目的事業及び法人会計の財源として使用している。内92,000,000円は長期借入金の担保。 | 182,000,000 |
| | 普通貯金 | 東日本信漁連・青森支店 | | 19,428,000 |
| | 貯 金 合 計 | | | 201,428,000 |
| | 退職給付引当資産 | | 役員員の退職金の支払いに使用する。 | 6,967,187 |
| | 定期貯金 | 東日本信漁連・青森支店 | | 6,141,615 |
| 普通貯金 | 東日本信漁連・青森支店 | | 825,572 | |
| 特 定 資 産 合 計 | | | 808,395,187 | |
| その他固定資産 | 建 物 | 餌料培養棟 153.92㎡ 稚魚飼育棟 343.54㎡ 中間育成棟 538.35㎡ 機械棟 73.72㎡ ろ過設備・取水施設一式 | 公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。 | 7,097,208 |
| | 構 築 物 | パイプハウス1棟 413.56㎡ パイプハウス1棟 100㎡ | | 16,501 |
| | 車両運搬具 | ステーションワゴン 1台 軽トラック 1台 フォークリフト 1台 | | 3 |

(単位 円)

| 貸借対照表科目 | 場所・物量等 | 使用目的等 | 金額 | |
|-----------|-------------|---------------------|----------------------------|------------|
| 什器備品 | 高压洗浄機 | 1台 | 公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。 | 634,404 |
| | 種苗移送機 | 1台 | | |
| | 酸素発生器 | 1台 | | |
| | 自動給餌器 | 4台 | | |
| | 紫外線殺菌装置 | 1台 | | |
| | ノートパソコン | 4台 | | |
| | デスクトップパソコン | 1台 | | |
| | 監視カメラシステム一式 | | | |
| | 溶存酸素計 | 2台 | | |
| | 高速度ミキサー | 2台 | | |
| | 海水電解殺菌装置 | 1台 | | |
| | 石油ストーブ一式 | | | |
| | 定期貯金 | 東日本信漁連・青森支店 | | |
| 投資有価証券 | 東日本信漁連・青森支店 | 東日本信漁連準会員(42口) | 420,000 | |
| 保証金 | 中日本高速道路(株) | ETCパーソナルカードの保証金である。 | 40,000 | |
| リサイクル預託金 | ステーションワゴン | ステーションワゴンのリサイクル料 | 10,680 | |
| その他固定資産合計 | | | 28,218,796 | |
| 固定資産合計 | | | 836,613,983 | |
| 資産合計 | | | 854,395,242 | |
| (流動負債) | 未払金 | 臨時職員賃金他3件 | 公益目的事業に供する臨時職員の賃金の未払い分 | 846,096 |
| | 預り金 | 社会保険料他1件 | 社会保険料、住民税預り分 | 76,959 |
| 流動負債合計 | | | 923,055 | |
| (固定負債) | 長期借入金 | 東日本信漁連・青森支店 | 公益目的事業に供する建物を取得するために借入した負債 | 92,000,000 |
| | 退職給付引当金 | 役職員に対するもの | 役職員5名に対する退職金の支払いに備えたもの | 6,967,187 |
| 固定負債合計 | | | 98,967,187 | |
| 負債合計 | | | 99,890,242 | |
| 正味財産 | | | 754,505,000 | |

(4) 附属明細書

① 特定資産の明細

(単位 円)

| 区分 | 資産の種類 | 期首 帳簿価額 | 当期増加額 | 当期減少額 | 期末 帳簿価額 |
|------|-------------------------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 運用資産 | 投資有価証券 (T03601507)デジタルクーポン型デュアル債 | 550,000,000 | 0 | 0 | 550,000,000 |
| | (T07673766)デジタルクーポン型デュアル債 | 50,000,000 | 0 | 0 | 50,000,000 |
| | 小計 | 600,000,000 | 0 | 0 | 600,000,000 |
| | 定期貯金 東日本信漁連・青森支店 | 183,000,000 | 182,000,000 | 183,000,000 | 182,000,000 |
| | 普通貯金 東日本信漁連・青森支店 | 18,428,000 | 286,000,000 | 285,000,000 | 19,428,000 |
| | 小計 | 201,428,000 | 468,000,000 | 468,000,000 | 201,428,000 |
| 計 | | 801,428,000 | 468,000,000 | 468,000,000 | 801,428,000 |

② 引当金の明細

(単位 円)

| 科目 | 期首残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | | 期末残高 |
|---------------------|------------|------------|------------|------------|-----------|
| | | | 目的使用 | その他 | |
| 退職給付引当金 | | | | | |
| 定期貯金 東日本信漁連・青森支店 | 17,573,406 | 6,141,615 | 0 | 17,573,406 | 6,141,615 |
| 普通貯金 東日本信漁連・青森支店 | 2,893,782 | 18,398,978 | 14,325,573 | 6,141,615 | 825,572 |
| 計 | 20,467,188 | 24,540,593 | 14,325,573 | 23,715,021 | 6,967,187 |

③ 預金明細表

(単位 円)

| 預金の種類 | 金融機関の名称 | 期首残高 | 期末残高 | 備考 |
|-------|-------------|------------|------------|----|
| 普通預貯金 | 東日本信漁連・青森支店 | 12,741,507 | 14,272,167 | |
| | ゆうちょ銀行 | 7,489,531 | 2,622,365 | |
| | 青森銀行・階上支店 | 242,385 | 477,727 | |
| | 計 | 20,473,423 | 17,372,259 | |

④ 未払金明細表

(単位 円)

| 内 訳 | 金 額 | 備 考 |
|-----------|---------|-----|
| 時間外勤務手当 | 12,187 | |
| 当直員賃金3月分 | 241,229 | |
| 臨時職員賃金3月分 | 586,520 | |
| コピー機リース料 | 6,160 | |
| 計 | 846,096 | |

⑤ 預り金明細表

(単位 円)

| 内 訳 | 金 額 | 備 考 |
|-------|--------|-----|
| 社会保険料 | 32,159 | |
| 住民税 | 44,800 | |
| 計 | 76,959 | |

⑥ 長期借入金明細表

(単位 円)

| 借 入 先 | 内 訳 | 金 額 | 備 考 |
|-------------|-------------|------------|-----|
| 東日本信漁連・青森支店 | 借入利率 0.407% | 92,000,000 | |
| 計 | | 92,000,000 | |

⑦ 退職給付引当金明細表

(単位 円)

| 当期末要支給額 | 前期まで | 当期減少 | 当期増加 | 合 計 |
|-------------|------------|------------|-----------|-----------|
| (退職手当引当金繰入) | 20,467,188 | 14,325,573 | 825,572 | 6,967,187 |
| (中小企業退職金共済) | 10,144,785 | 7,816,316 | 428,334 | 2,756,803 |
| 計 | 30,611,973 | 22,141,889 | 1,253,906 | 9,723,990 |